

科目名	総合演習					開講 キャンパス	神 園
担当者	川 上 貴						
開講年次	2	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	必 修
授業の概要 及びねらい	グローバルな視野と実践的な問題意識をもって、幼児や児童の指導にあたることができる教師を育成するために、国際社会で生起する様々な問題とこれからの時代を生き抜く子どもたちに必要な能力・学力を結びつけて考察する。教師を目指す学生自身にも「自ら学び考える」態度と能力を身に付けてもらうために、問題の発見、調査と発表、討議など、探究的な学習形態で展開する。						
授 業 の 到達目標	1. 新聞やテレビ、インターネットなどのメディアを通して、国際社会で進展している問題に実践的な関心をもつ。 2. 人類共通の課題とその課題克服に求められる新たな「資質・能力」や「学力」とは何かを理解し、その育成のあり方について考えることができる。 3. 図書、新聞、インターネットなどを利用して、これらの問題に関する情報を収集することができる。 4. 収集した情報を整理し、それに対する自分の意見をまとめ表現することができる。 5. 他人の発表を傾聴し、質問や意見を提起することができる。 6. 調査したテーマについて、学校現場における対策や活用方法を考えることができる。						
学習方法	演習、グループワーク、調査、発表、討議						
テキスト及び参考書等	必要な資料を適宜授業時に配布する						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎	◎	◎				40
授業態度			◎				10
受講者の発表	○	◎	◎	○			40
授業への参加度			◎				10
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション						
第 2 週	これからの子どもたちに必要な資質・能力は何か						
第 3 週	大人に必要な資質・能力は何か						
第 4 週	貧困と学力						
第 5 週	ニート・フリーターと学力						
第 6 週	世界の幼児教育と学力						
第 7 週	世界各国の学力の捉え方と挑戦						
第 8 週	我が国の初等・中等教育における学力の捉え方と挑戦						
第 9 週	我が国の子どもたちの学力の実態						
第 10 週	グループ発表①						
第 11 週	グループ発表②						
第 12 週	グループ発表③						
第 13 週	グループ発表④						
第 14 週	グループ発表⑤						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備 考							